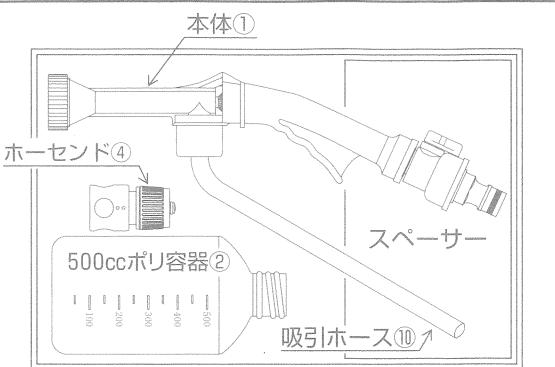


「ニュースプレックス(コック付)」使用説明書

この度は、「ニュースプレックス(コック付)」をお買い求めいただきましてありがとうございました。
使用説明書をよくお読みの上、末永くご愛用いただきますようお願ひいたします。

1.お届け品の内容



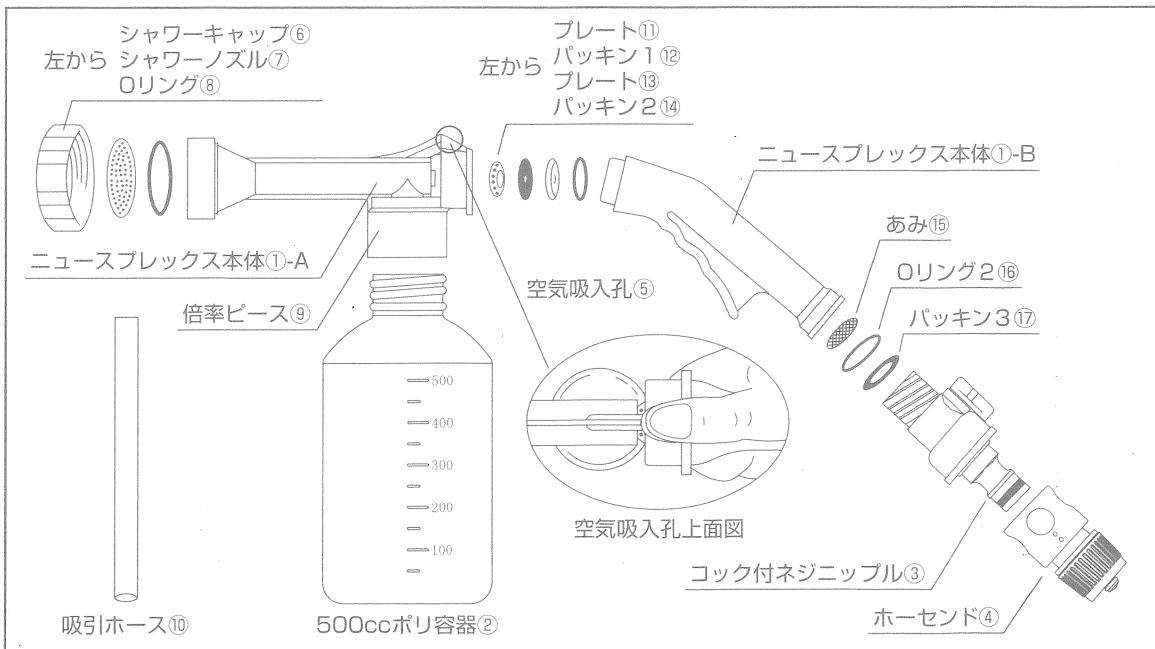
- *1) ケース内に、本体①(吸引ホース付)、500ccポリ容器②、ホーセンド④の3品が、収納されているか確認して下さい。
- *2) 万一不足がありましたらご一報願います。

2.組立方法



- *1) 500ccポリ容器②を本体①の下部ネジ部に差し込んで頂ければ完成です。

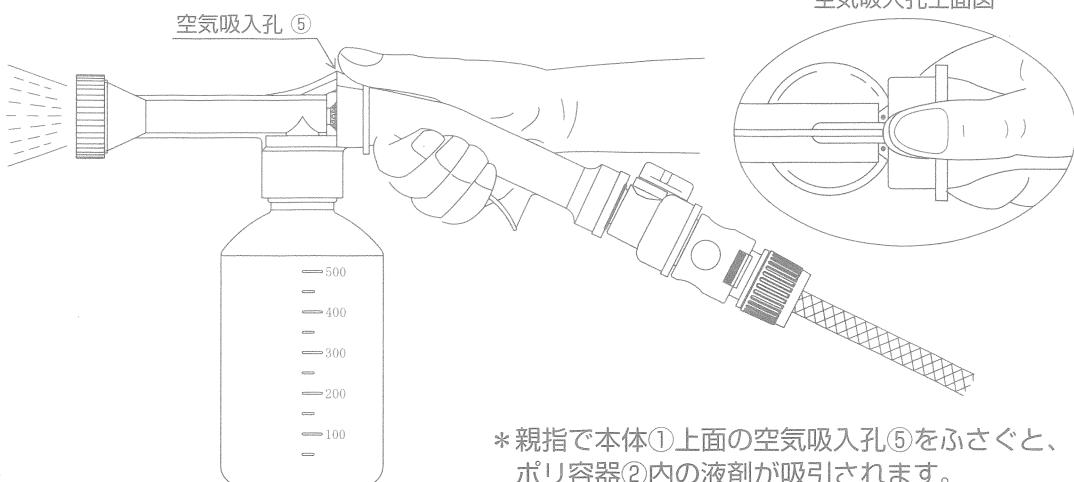
3.各部の名称(分解図)



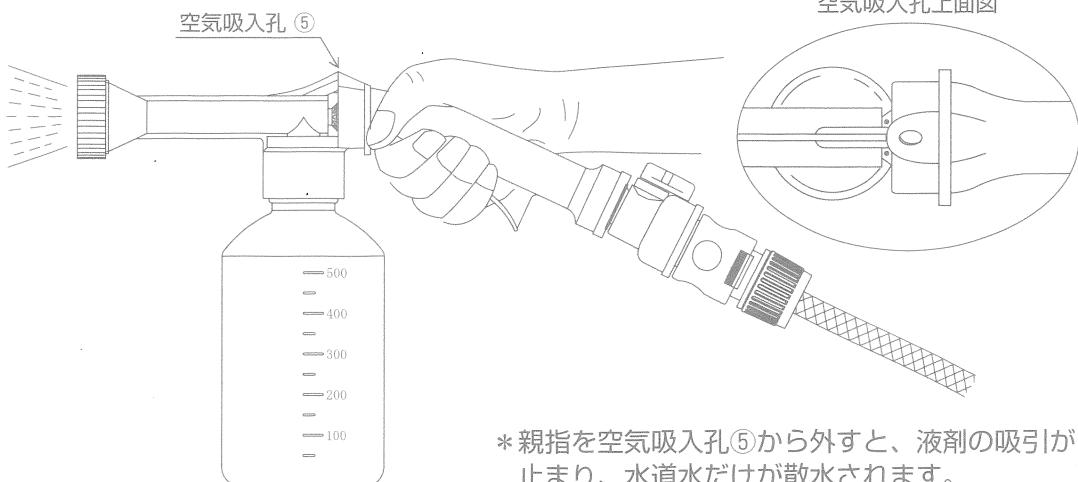
4. 液剤吸引の原理、吸引倍率、吸引方法

- *1) 本体内部①に、エジェクター(絞り管)部が内蔵されており、水道の散水量(流速)がある一定以上になると、エジェクター部が負圧(吸引圧)となり、500ccポリ容器②内の液剤が吸引されます。
- *2) 液剤の吸引倍率は、通水量が約10~15ℓ／分の間で、約100倍の希釈倍率になるよう、本体①に内蔵されている倍率ピース⑨で設定されています。
- *3) 散水だけしたい場合と、液剤を吸引させたい場合の切り替えのために、本体①の頂上部に「空気吸入孔」(分解図の⑤)が設けられています。
- *4) 下図のように、本体①を握っている手の親指で「空気吸入孔」⑤をふさぐと、液剤が吸引され、水と混合されながら散布されます。反対に、「空気吸入孔」⑤から親指を外すと空気が吸入され、液剤の吸引が止まり、水道水だけが散水されます。

(1) 液剤を吸引、希釈散布させたい場合



(2) 散水だけしたい場合



5. 希釀液の作り方

*1) 一次希釀液を作ります。(500ccポリ容器の中に入れる液剤の準備)

ニュースプレックス(コック付)は、約100倍の希釀倍率に設定されています。100倍以上の希釀倍率で液剤散布したい場合は、500ccポリ容器②にあらかじめ一次希釀液を作る必要があります。

〈例〉液剤を500倍の倍率で散布したい場合。(下記の希釀倍率早見表を参考にして下さい)

散布したい倍率500倍の欄を見ますと、液剤の量が100cc、水の量が400ccとあります。

500ccポリ容器②の目盛りを参考にしながら、まず400ccの水を入れ、続いて100ccの液剤を追加し、合計500ccになるよう調整します。

*2) 500ccポリ容器を本体にネジ込み、液剤(一次希釀液)を混合します。

全体をよく振り、500ccポリ容器②内の液剤と水を完全に混合して下さい。

*3) ニュースプレックス(コック付)に水道ホースを接続します。

水道ホース(内径12~15mm)を、ホーセンド④のネジ内部に差しこみ、ネジ部をしっかりと締めた後、コック付ネジニップル③にホーセンド④を「カチッ」と音がするまで差し込んで下さい。

*4) 液剤(一次希釀液)の散布を開始します。

水道の蛇口を開き、本体①へ通水します。そして、散布の対象植物、土壤にシャワーノズル⑦を向けて、左図の「液剤を吸引、希釀散布させる場合」のように、親指で空気吸入孔⑥をふさぐと500ccポリ容器②内の液剤(一次希釀液)が吸引され、水と混合されながら散布されます。

*5) 液剤散布を止め、散水だけしたい場合。

散布対象植物が離れていて、水道ホースを移動させている時や、土壤に水だけを散水したい場合は、左図の「散水だけしたい場合」のように、親指でふさいでいる空気吸入孔⑥を開けますと、液剤の吸引が停止され、水道水だけの散水となります。(通常の散水にも、ニュースプレックス(コック付)は散水ノズルとして使用できます。)

*6) 散水を一時停止する場合。

本体の③コック付ネジニップルのコックを閉にしていただくと散水が停止されます。

*コック付ネジニップルは簡易な開閉器具です。散水終了後は、必ず給水元のバルブを閉じて下さい。

希釀倍率早見表

散布したい倍率	500ccポリ容器に入る量(一次希釀液)	
	液剤の量(液肥等)	水の量
約100倍	約500cc	0cc
200 //	250 //	約250 //
300 //	167 //	333 //
400 //	125 //	375 //
500 //	100 //	400 //
600 //	85 //	415 //
700 //	70 //	430 //
800 //	63 //	437 //
900 //	55 //	445 //
1,000 //	50 //	450 //
2,000 //	25 //	475 //

*液剤だけであれば、約100倍の散布倍率。

*液剤100cc+水400ccならば、約500倍の散布倍率。

6.水道水がポリ容器に逆流する?液剤を吸引しない?時の点検方法

(1) 水道水がポリ容器に逆流する、ニュースプレックス(コック付)本体から水もれがあった場合は、

*1) 散水量が少なくないですか? シャワーノズルから水が勢いよく出ていますか?

散水量が少ないと、エジェクター部(液剤を吸引させる心臓部)が負圧(吸引圧)にならず、液剤を吸引せず、逆に水道水がポリ容器②に逆流したり、本体(ニュースプレックス(コック付)①-AとBの接続部)から水もれする場合があります。散水量を10ℓ/分以上に設定して下さい。

(バケツを用い、1分間に10ℓ以上散水しているか確認して下さい。)

注) 散水量が7~8ℓ/分であっても、空気吸入孔⑤を親指でふさぎますとポリ容器②への逆流、本体の水もれ(あった場合)も止まります。確認して下さい。

*2) シャワーノズルが目詰まりしていませんか?

シャワーノズル⑦が「水アカ」等で目詰まりしていると、散水量が減少したり、本体①側にバックプレッシャー(背圧)がかかり、水道水がポリ容器②に逆流する場合があります。

シャワーキャップ⑥とシャワーノズル⑦を外し、水道水で洗浄して目詰まりを回復させて下さい。

*3) 本体入り口部のあみが目詰まりしていませんか?

あみ⑯が「水アカ」等で目詰まりしていると、散水量が減少してしまいます。

コック付ネジニップル③を外し、あみ⑯を水道水で洗浄して目詰まりを回復させて下さい。

(2) 液剤を吸引しない場合は、

液剤を吸引しない現象と、水道水がポリ容器に逆流する現象とは、表裏一体の関係があります。すなわち、液剤を吸引しないから水道水が逆流するのです。

まず、上記(1)項の*1)、*2)の点検をして下さい。

*1) 散水量の確認(散水量が10ℓ/分以上必要)。

*2) シャワーノズル⑦の目詰まり確認。

*3) 倍率ピース⑨の目詰まり確認。

*1)、*2)項目を点検しても液剤が吸引されない場合は、倍率ピース⑨がポリ容器②内の一次希釀液中の不純物によって、目詰まりしている可能性があります。ポリ容器②、吸引ホース⑩を外し、本体①を逆さにして、0.5ミリ(シャープペンシル芯と同等)位の針金で、倍率ピース⑨を掃除して下さい。

7.使用上の注意点

⚠ 1) 農薬、それに類する薬品の散布には使用しないで下さい。

ニュースプレックス(コック付)は、液肥、木酢液、葉面散布液等の散布用です。農薬の散布に使用しますと、故障の原因になります。

⚠ 2) 敷布する液剤に不純物(沈殿物等)があれば、取り除いて下さい。

液剤中に、不純物や沈殿物がありますと、倍率ピースが目詰まりして、液剤を吸引しない場合があります。液剤を、布等で濾過してから使用して下さい。(特に粉末剤を溶かして使用する場合は注意して下さい。)

⚠ 3) 液剤散布後にニュースプレックス(コック付)の洗浄を行って下さい。

液剤の散布が終了したら、ポリ容器に水道水を約200cc程入れてから、液剤散布と同様に水道水を吸引させて、ニュースプレックス(コック付)内部の洗浄を行って下さい。

⚠ 4) コック付ネジニップルは、一時的に散水停止する簡易器具です。散布終了後は、給水元のバルブ止水し、常時、コック付ネジニップルに水圧をかけないようにして下さい。

⚠ 5) 本製品は、幼児の手の届かないところに置いて下さい。また幼児には使用もさせないで下さい。

株式会社 サカタのタネ

直売部 通信販売課 ☎224-0041 神奈川県都筑区仲町台2-7-1

TEL:0570-00-8716

FAX:0120-39-8716